



木彫りを通して世界をつなぐ

広報
なんと

2015.10 平成27年9月25日発行 (131)

南砺市いなみ 国際木彫刻キャンプ2015

- 2 主要地方道金沢井波線バスで金沢お手軽観光
4 南砺市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
6 第2回南砺市夏休み子ども議会
10 10月11日(日)から運行開始の「べるもんた」に手を振ろう!
12

南砺市ホームページ <http://www.city.nanto.toyama.jp>
なんとくん(南砺市)フェイスブック <https://www.facebook.com/NantoCity>



なんと みらい ちゃん
(ど~んと利賀の山祭りバージョン)



南砺市HP



なんとくん(南砺市)FB



さきがけて 緑の里から 世界へ

南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ

～木彫りを通して世界をつなぐ～

井波彫刻発祥の地で世界12カ国の彫刻家、団体が木彫刻作品を公開制作

平成3年(1991年)、旧井波町の開町600年を機に開催された「いなみ国際木彫刻キャンプ」。以降4年ごとに開催され、実に24年間の長きにわたり、国内外から作家を招き、屋外での木彫刻作品公開制作を通して国際交流、文化交流の輪を育んでいます。

今回の「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2015」は、数えること7回目の開催。海外11カ国から11名、国内・県内から4名の作家を招き、地元から2団体175名が参加。井波彫刻発祥の地である井波別院瑞泉寺を舞台に、各国の民族、伝統、文化をテーマにした木彫刻作品の公開制作に臨みました。

開会式「仕事初めの儀」 公開制作開始

8月18日(火)に、井波総合文化センターで開会式が行われ、国内外の招待作家が一堂に会し、13日間にわたるキャンプの開会を華々しく祝福(写真①)。



な原木と対峙し、28日(金)までの公開制作に取りかかりました(写真③)。

世界をつなぐ大きな輪 ～625のことだま～

23日(日)には、会場エントランス部分にキャンプ公式ボスターのデザインをモチーフにした記念碑が設置され、周囲の花々とともにキャンプに彩りを添えました(写真⑦)。

また、市内小学校高学年の児童らが十二支の絵を描いた木の珠「ことだま」と、招待作家がデザインし彩色した一つ、各國の文化が薫る作品の制作を行いました(写真④)。また、連日、大勢の来場者が制作会場を訪れ、世界屈指の匠の技を間近に見物。気軽に作家とのコミュニケーションを取る(写真②)。その後、招待作家はそれぞれの制作テントに分かれて大き

ニケーションを楽しんだり、通訳をして作品の制作意図を尋ねるなど、思い思いのスタイルで四年に一度の木彫刻の祭典を楽しみました(写真⑤)。また、イベントの運営に多数のボランティアが参加。地元中学生の会場ボランティアや、通訳ボランティアなど、期間中2000人を超えるボランティアが活躍しました(写真⑥)。



てつながれた長さ60.4mの世界一大きな輪は、本町通りから瑞泉寺まで運ばれ、期間中、本堂に飾られて訪れる方々に「木彫刻のまち井波」をアピールしました(写真⑧、⑨、⑩)。

木彫りを通して 世界をつなぐ

公開制作もいよいよ終盤、トルコからの招待作家アイラさんの作品「夢の塔」には、「平和のシンボル『つる』」をこの作品に描いてください。平和のために！」と呼び掛けるメッセージが掲示され、来場者が作品に「つる」を描き、作品の制作に参加写真⑪)。さらにオーストラリアからの招待作家マーカスさんの制作作品の仕上げ作業を他の作家がフォローするなど、初回から一貫して変わることのないテーマ「木彫りを通して世界をつなぐ」を感じさせる名場面も見受けられました(写真⑫)。

おくられる行事に招待作家も参加。最終日前夜を心ゆくまで楽しみました(写真⑬、⑭)。

瑞泉寺本堂で 感動の閉会式

最終日に行われた閉会式では、招待作家が一人ずつステージに登壇しスピーチを行いました。「完璧な制作環境に感謝！」「しあわせな13日間がありました」と、「皆さんの奥ゆかしさを忘れない」、「美しい追憶、心に刻まれる素敵な思い出をありがとうございました」「私たちの作品と思い出がみなさんの心にずっと残りますように」など、どのスピーチも感謝の言葉にあふれ、一人ひとりのスピーチのたびに会場からは惜しみのない拍手がおくられました(写真⑮)。

最後に田中市長が、「第一回から続く『木彫りを通して世界をつなぐ』というテーマのもと、新たな交流の輪が広がっていることを嬉しく思います。これからも思いを一つに世界をつなぐ輪を広げていきたい。また4年後に会いましょう！」と御礼のあいさつをし、感動いっぱいの全日程に幕が下ろされました。

29日(土)の夜、第1回から第3回の木彫刻キャンプで制作された作品のうち、屋外展示で長きにわたる風雪に激しくなってきた8作品が、感謝の祈りと多彩な音楽、燃え上がる炎で天に

(問い合わせ)

南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ

実行委員会事務局

(井波総合文化センター内)

☎ 58805

<http://inami-camp.city.nanto.toyama.jp>

主要地方道金沢井波線バスで

金沢へのお手軽観光はいかがですか？

3月から実証実験運行中の「主要地方道金沢井波線バス」。8月からは第2期として、始発点を城端駅にかえて運行されています。今回は、8月31日（月）の夏休み最終日に、主要地方道金沢井波線バスを利用してお手軽な金沢観光を楽しめた蓑谷地区在住の山田たまさんと孫の呼夏さん（小5）の小旅行に行きました。



お孫さんと一緒に「金沢お手軽観光コース」

【当日の行程】

10時05分

城端駅前発
「主要地方道金沢井波線バス」乗車



（兼六園周辺～駅周辺）

二人でいけるかな…
ちょっと心配。



①現金1,400円

②「なんバス（南砺市営バス）回数券2枚」

主要地方道金沢井波線バスから降車の際に、なんバス回数券1枚と現金450円を運賃箱に入れてください。
(往復：900円 + なんバス回数券2枚)
金沢駅から金沢市内の観光地巡り

10時56分

10時47分

10時46分

金沢お手軽観光コースにかかる移動費（大人1人分）

*兼六園等の入場料は別途必要です

には「城下まち金沢周遊バス」や「兼六園シャトルバス」が便利です。城下まち金沢周遊バスの1日フリー乗車券（500円、兼六園シャトルも乗車可能）は、金沢駅東口⑦番のりば近くの「北鉄グループ案内所」か、周遊バスの車内で購入できます。

「兼六園下・金沢城」着

日本二大庭園の一つ兼六園を散策
兼六園周辺のお食事処（和食と和カフエ「さくら茶屋」）で昼食

お二人は、事前に「なんバス回数券」を購入されていたので、主要地方道金沢井波線バスの乗車については大人一人あたり片道200円、子どもは半額の片道100円ずつ、合計600円もお得に乗車。兼六園入場についても65歳以上の方は「無料」ということで、余裕を持った日程でお得に、気軽な金沢

観光を楽しめました。感想を伺うと、たまささんは「思つたよりも手軽に使えて便利ですね。お友だちとまた来たいです」と話され、呼夏さんは「金沢駅周辺に色んなものがあるので、駅に来るのは楽しい」と笑顔で答えてくださいました。

笑顔で出発！



追加提案 プラン

城端線・北陸新幹線・主要地方道金沢井波線バス体験コース

13時00分
石川県観光物産館内で和菓子手づくり体験

体験でもらった500円の買い物券
でおみやげ探し



城端線で新高岡駅、北陸新幹線で金沢に向かい、街なか観光を楽しんだ南砺市に戻るというコースです。鉄道やバスが好きなお子さん・お孫さんとのお出かけにオススメです。

沢に向かい、街なか観光を楽しんだ南砺市に戻るというコースです。鉄道やバスが好きなお子さん・お孫さんとのお出かけにオススメです。

14時06分

観光物産館前発の「兼六園シャトルバス」に乗車

14時25分

金沢駅到着

鼓門や駅構内、新幹線ホームを見学

駅内で家族や親戚、ご友人へのお土産を購入

15時25分

金沢駅西口2番のりば発「主要地方道金沢井波線バス」乗車

16時30分

城端駅前着

やった、思ったより楽ちんで簡単だった!
また行こうね!



①大人1人分の移動費
現金3,060円

②なんバス(南砺市営バス)回数券1枚

城端線..580円(城端→新高岡)、北陸新幹線(普通車自由席・新高岡→金

沢)..1,530円、城下まち金沢周遊バス1日フリー乗車券..500円、主要地報道金沢井波線バス..450円

主要地方道金沢井波線バスは運行当初から比べると徐々に乗車率が上がっていますが、採算ラインにはまだ届いていない状況です。ご家族、ご友人との小旅行など、気軽にご利用いただき、利用実績を伸ばして本格運行につなげていきましょう。みなさんの積極的なご乗車をお待ちしております!

金沢のオススメ観光スポット

写真提供..金沢市

金沢城公園

加賀百万石のいしづえを築いた前田家の居城。石川門と三十間長屋は江戸期のすがたを今に留める国的重要文化財。菱櫓や五十間長屋、橋爪門続櫓など、古文書や絵図をもとに忠実に復元された城郭建築物の見事な景観をお楽しみください。



近江町市場

「金沢の台所」。新鮮で美味しい魚介類などが販売されており、多彩なメニューのお食事処も多く、魅力いっぱいの活気あふれる市場です。



金沢21世紀美術館

「まちに開かれた公園のような美術館」をコンセプトに建設された美術館。交流ゾーンは無料で観覧可能、気軽に楽しめる美術館として観光名所にもなっています。



橋場町(ひがし主計町茶屋街)

浅野川のほとりにある昔ながらの面影の残る茶屋街。重要伝統的建造物群保存地区にも指定されている風情溢れる景観が旅情をかきたてます。

2060年(45年後)、

南砺市の人団は現在の半分以下になる!!

「消滅可能性都市」の回避に向けた

南砺市まち・ひと・しごと創生

総合戦略の概要について

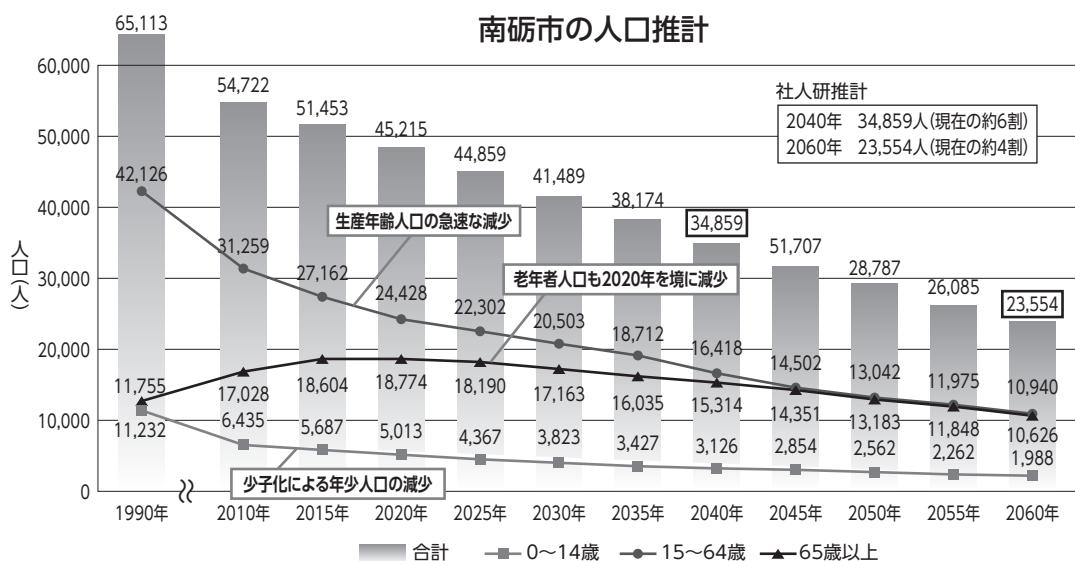
この衝撃的なタイトルは、平成25年3月、国立社会保障・人口問題研究所(社人研)が発表した全国の市区町村の人口推計によるものです。この推計では、南砺市の人口は、2040年(25年後)に、現在の人口の6割となる34,859人になると発表されており、2060年(45年後)には、現人口の約4割、23,554人まで減少すると予想しています。

また、20~39歳の女性の人口が一定割合より下回ると、人口が一気に減少して自治体経営が破綻し、存続が危ぶまれるとも指摘されており、昨年5月に民間研究機関「日本創成会議」において、本市を含めた全国市区町村のうち約半数にあたる896自治体を「消滅可能性都市」として発表しました。



県内市町村の 20~39歳の女性の 2010年→2040年 人口変化率(推計)

1	朝日町	-65.8%
2	南砺市	-61.0%
3	氷見市	-57.2%
4	小矢部市	-54.8%
5	上市町	-51.9%



【若年層の人口の一例】

2000年	15~19歳(男)	1,586人
5年後↓		
2005年	20~24歳(男)	1,246人
5年後↓		
2010年	25~29歳(男)	1,265人

若い世代の流出による
社会減の状況

人口変動の大きな要因として挙げられるのが、男女ともに大学進学や就職時の転出です。それらを機に転出した方々の多くが南砺市に戻らず、そのまま市外に定住していると考えられます。

【グラフから読み取れる 統計データ】

- 市全体の子ども(0歳~14歳)の1学年あたりの平均人数

1990年	749人
2010年	439人
2040年	208人
2060年	133人

- 高齢化率(全人口に絞める
65歳以上の割合)

1990年	8%
2010年	31%
2040年	44%
2060年	45%

人口減少により影響が及ぶと予想されること

物販・サービス店舗の撤退、地域の担い手不足、空き家の増加

地域経済への影響

生産年齢人口の減少による産業の担い手不足、個人消費額の縮小

財政面での影響

市税収入の減、高齢化率の高まりによる扶助費（医療、介護、老人福祉費など）の増加などによる財政の硬直化

アンケート調査結果

まずは、市民へのアンケート調査を実施。現状分析やいただいたご意見を基に将来進む方向性を定めました。その内容から特に注目したい内容について説明します。

【市民アンケート】

理想の子どもの数:2.66人

実際の子どもの数:2.19人

南砺市は住みやすい:70.3%

南砺市に住みづらいと感じる理由:

交通の便が悪い、買い物環境が不十分、雪など自然環境が厳しい

【通勤者アンケート】

南砺市の移住・定住推進施策の取り組みについて知らない 95%

南砺市の魅力:

豊かな自然、五箇山に世界遺産がある

【転出者アンケート】

転出先

1位:砺波市、2位:富山市

転出理由

1位:結婚など家庭の事情

2位:就職・転職

【小中高校生アンケート】

○高校生

南砺市に住み続けたいですか

住み続けたい（いずれ帰ってきてたい）

43.9%

他の地域に移りたい 20.0%

地域の活動に参加している 50.7%

○中学生

将来なっていたらよい南砺市の姿

(第1位) 子どもがいきいきと暮らせるまち

(第2位) 自然が豊かなまち

地域の活動に参加している 59.2%

○小学生

将来なっていたらよい南砺市の姿

(第1位) 自然が豊かなまち

(第2位) 子どもがいきいきと暮らせるまち

地域の活動に参加している 73.2%

南砺市人口ビジョンの概要

- ・目標人口は、2060年に30,000人
- ・貢献市民登録制度を創設 2060年に5,000人

アンケート結果や施策の方向により、南砺市では、将来の人口目標を2060年に30,000人と定めた「南砺市人口ビジョン」を策定しました。

目標人口を達成するために施策を行うことで、次に掲げる状態を目指します。

自然移動

合計特殊出生率の向上と出生数の維持及び高齢者層の生存率を向上させます。

新たに、「貢献市民」登録制度を創設して、2060年の目標人口数を5,000人とします。
市内の祭り・草刈り・雪下ろし・イベント等へ協力してくれる方、里山俱楽部会員、ふるさと納税者といった本市を心に想い、集い、実践する方で「第二住民票仮称」を交付する市外在住の方

貢献市民



総合戦略の概要

平成27年度～平成31年度の5年間の
事業数合計94事業
概算事業費合計34億160万円

人口減少や少子化、高齢化の進行による地域経済の縮小や地域社会の維持を困難にするといった課題が山積しています。ことで人口ビジョンの将来目標人口を達成しようと、平成27年度から平成31年度を計画期間とした「南砺幸せなまちづくり

基本目標2

多様な仕事を育む地域課題解決のまち創造

「やりたいこと」が「できる」地域を実現する。

①起業・コミュニティビジネス支援と就業支援

・奨学金を活用した大学生等の地元企業就職促進事業など 10事業 3億3,250万円

②企業誘致の推進と新たなビジネスを支える地域創生ファンドの組成

・南砺自然エネルギーファンドなど 2事業 2,380万円

③南砺版エコノミックガーデニングの構築

・企業立地奨励事業小規模事業者応援制度など 3事業 1億5,050万円

④クリエイターの集積による新たな魅力の創造

・テレワーク導入推進事業など 3事業 8,500万円

⑤五箇山＆南砺ブランド商品の開発と販売促進

・南砺ブランド商品開発支援など 3事業 8,590万円

⑥職人育成と伝統工芸の維持

・伝統的工芸品後継者育成支援事業など 3事業 3,430万円

基本目標4

文化・芸術・景観・ひとが紡ぐ交流のまち創造

ひとと出会い、ひとと深くつながるまちを実現する。

①移住定住施策の推進

・定住促進雇用対策事業など 7事業 2億9,490万円

②市民がつながり、交流する仕組みづくりの支援

・南砺版求人バンクで地域活性化など 3事業 600万円

③交流観光の推進

・コンベンション支援事業など 8事業 8,440万円

④貢献市民の拡大

・貢献市民登録制度など 2事業 2,500万円

⑤「文化芸術創造都市」としての魅力をさらに高める

・TOGA国際芸術村を核としたクリエイティブビレッジ構想 1事業 2億2,000万円

⑥高校、高専、大学、大学院、民間企業などとの連携の拡充

・官学、官民連携事業など 2事業 2,280万円



問い合わせ 地方創生推進課 地方創生推進係(福野庁舎)
TEL 23-2002 FAX 22-1169

南砺幸せなまちづくり創生

南砺市が誕生して10年。豊かな自然や優れた伝統文化、生活習慣、人、食など、世界に誇れるものがたくさんある中で、本市では、これらの課題に対し、「ひと」を増やし、「ひと」が「しごと」をつくり、「まち」をつくるという好循環を実現する「創生総合戦略」を策定いたしましたので、その概要をお伝えします。

基本目標1 心豊かな「結」と「土徳」のまち創造

心豊かで安心して暮らすことができる社会を実現する。

①若者の結婚活動を支援

・あなたと私を結ぶ赤い糸プロジェクトなど 2事業 4,950万円

②妊娠、出産、子育てに切れ目のない総合的な支援

・南砺市型「ネウボラ」推進事業など 12事業 11億3,540万円

③高齢者を地域全体で見守る体制づくりを支援

・三世代同居奨励金及び推進リフォーム助成事業など 4事業 1億5,610万円

④平均寿命と健康寿命を延伸

・あなたのからだをナビゲート事業 1事業 950万円

⑤南砺を想う子どもを育む

・学校間をつなぐ遠隔協働学習など 4事業 9,720万円

⑥暮らしやすさを実感できる地域の創造

・なんバスで暮らそう事業など 3事業 520万円

基本目標3

南砺版エコビレッジによる新しいライフスタイルのまち創造

地域資源を活用・循環させワクワクする「懐かしい未来」を実現する。

①コミュニティビジネスの支援と笑顔あふれる豊かな地域の創造

・総合型自治振興会強化プランなど 4事業 4,630万円

②木質バイオマスエネルギー等の活用

・再生可能エネルギー推進事業など 3事業 4,950万円

③地産地消推進による食の自給率向上

・農産物直売所5億円产业化など 3事業 2,020万円

④南砺の農林水産業の維持と新たな挑戦

・6次産業起業支援融資事業など 7事業 4億5,260万円

⑤森里川海のつながりでいのち湧く地域の形成

・自然環境保全活動推進事業など 2事業 200万円

⑥公共施設再編計画の実現

・小さな拠点「山の駅」事業など 2事業 1,300万円

次の世代へ、このふるさとをきちんとつないで行けるよう、南砺市に集うすべての皆さんに誇りと自信と希望を持って、総力戦で取り組んでいきましょう。

詳しい内容は、市ホームページ または 各行政センター情報公開コーナーでご覧ください。

第2回南砺市夏休み子ども議会

「ぼくが、わたしが市長だつたら」

子どもたちに市政に触れる機会を設け、将来のまちづくりについて考え、子どもの目線で意見や提案を行う」とで市政に関心を持つてもらおうとの趣旨で開催された「第2回南砺市夏休み子ども議会」。市内小学校5・6年生17人の子ども議員たちが、7月31日(金)の開会以来、市の問題と課題についての勉強会や市内見学を通して感じたことと向き合い、「ぼくが、わたしが市長だつたら」というテーマの作文にまとめ、8月28日(金)の最終日に、福光庁舎5階の議場で一人ずつ発表。子ども議員たちの純粋で大胆な発想から生まれてくる、前向きな提案に対しても田中市長が答弁を行いました。

勉強会で学んだ 南砺市の現状

- ①人口がどんどん減っている
人口減少状況とそれに伴う弊害(税収の減少、産業の衰退、土地の荒廃など)
- ②高齢者の割合がどんどん増えている
全国より20年、県よりも5年早い高齢化の状況
- ③まちからお店が消えていく
地元での消費減による個人商店等の閉店、農協の店舗・スタンドの廃止など
- ④JR城端線や市営バスの利用が少ない
自動車利用者の増加や少子化による通学利用者の減少、廢線減便による利便性低下の懸念
- ⑤もっと森を活かそう、利用しよう
市の面積の約8割を占める森林が荒れ、資源として活用されていない
- ⑥北陸新幹線や南砺スマートICで南砺を元気にしたい



市内見学で行つたところ、聞いたこと、聞いたこと

①(社) moribio 森の暮らし研究所・江尻美佐子さん

森とともにしなやかに暮らす生活、地域資源を大切にし持続可能な地域づくりの可能性を追求

②特別養護老人ホーム福寿園・下田正佳さん

介護福祉施設の現状、デイサービス・短期入所事業も含めた高齢者と地域社会の関わり

③となみ衛星通信テレビ・岩崎成一さん

高齢者が使いやすい情報端末「ふれいTVⅡ」の整備推進による見守りの強化や安心の提供

④千華園・石村修子さん

無農薬栽培の食べられる草花(エディブルフラワー)など独自性の高い

子ども議員の提言内容

- ⑤桜ヶ池加工品販売店スリジェ・青能剛さん
- 商品展開による需要の掘り起こし
- 端物野菜など消費者に届かない野菜を加工販売し、地域内で資源や経済が循環する仕組みづくり

- ⑥クリエイタープラザ建設現場・城賣秀伸さん
- ものづくり産業やクリエイターのためのオフィス機能整備、コンテンツ系産業を新たに創出



- ・クリエイタープラザと移住促進事業の活用で新しい産業と人材を育成しよう
- ・市の個性や豊かな自然などをPRして移住を促進しよう
- ・若者のアイデアを取り入れた体験事業で魅力や楽しさを紹介し、農業の担い手を育成しよう
- ・地域の個性や文化をいかした福祉施設整備と介護体験の充実で高齢者にやさしいまちづくり
- ・お年寄りには交流会で生きる力を、若者には市の魅力に触れるイベントで郷土愛を育もう

100年に一度のビッグチャンス!近隣観光地と連携を図り交流観光を推進

・文化や名所が分かりやすいパンフレットの作成やホームページで市の魅力を発信しよう

・市全体を循環型地域にして、付加価値の高い農産加工品を広く発信できる支援体制を整えよう

・フラワーロードや豊富な木質資源を活かした商品づくりでエコを広めて人を呼び込もう

・「みどりの里」南砺の良さをアピールするイベントで市や農林業の魅力をPRしよう

・ふれいTVⅡの活用で、子どもから高齢者まで、みんなが安心して便利に暮らせるようにしよう

・「なんとで介護の仕事してみんまいけ事業」で介護人材の育成と介護環境の充実を図ろう

・学習用タブレット端末の配布による教育環境の充実と安心安全なネットシステムを構築しよう

・きれいな水や豊かな自然、空き家や空き地を利用して商店街を活性化して便利な地域にしよう

・城端線を直流電化し、JRやあいの風鉄道の乗り入れを可能にして公共交通機関を活性化しよう

・介護施設の緊急時の安全対策を拡充して、より安心安全を感じてもらえる施設づくりを目指そう

・クリエイタープラザの活用で観光客の増加を図り、次世代を担う人材を育成しようなど

市長答弁・市の取り組み

ふるさと教育推進事業

一つ一つの提案に対し、田中市長が答弁。提案に関する現在、さらに今後の市の取り組みなどを紹介し、それらの制度の活用などを呼び掛けました。

答弁で紹介された制度等は次のとおりです。

○「ふるさと教育推進事業」の実施による、ふるさとを学び愛する子どもの育成

○「みんなで農作業の日」「帰農塾」、「域学連携事業」などの農業・農村体験事業

○要介護者が自宅で暮らしながら、日帰りで利用できる「デイサービスセンターなどの充実

○「高齢者サロン」をはじめ、地域や団体での三世代交流イベントの実施

○観光PRショートムービー「懐かしき未来への旅in南砺」の制作や雑誌等への掲載を通した情報と魅力の発信

○エコビレッジ構想の推進とエコビレッジモデル事業による支援

○「自治体特選ストア南砺」での地域ブランド商品の販路拡大・PR

○「花とみどりのおもてなし」の実施。「全国花のまちづくりコンクール」で農林水産大臣賞受賞

○南砺産木材を使用した名札の着用で木質資源の豊富さをアピール

○「親子」や「仕事」などテーマを絞った「移住体験ツアーア」の実施

○介護専門職の確保のための育成講座の実施

○中小企業・小規模事業者振興基本条例施行に伴う助成支援制度の新設・拡充

○市の魅力を全世界に創造発信するシンボル拠点としてのクリエイタープラザの整備

また、子ども議員の提言の中には「高校・大学では地元を離れても、ふるさと南砺市を想う気持ちは変わりません」、「道を歩けば土の香りがし、きれいな水の川がたくさんある。夜はホタルが飛びかい、カエルや虫がきれいなハーモニーを奏でてくれます。そんな南砺市の自然が大好きです」など、ふるさと南砺への愛を感じさせる言葉があふれ、答弁に立つ田中市長は、その想いに感謝の意を表しつ、「素晴らしい言葉を選び、丁寧に仕上げられた意見や提言ばかりでした。ありがとうございます。みなさんのふるさと南砺への思いが伝わり、本当に嬉しく思います。『南砺に住んで良かった』と誰もが思えるまちづくりのため、市民が一丸となつて総力戦で取り組んでいかなければいけません。一緒に頑張っていきましょう」とあいさつし、約一ヶ月にわたる子ども議員らの活動と素晴らしい提言を読みました。



問い合わせ

市民協働課 広報係（協働のまちづくり支援センター内） ☎(026)20366

城端線に観光列車
「ベル・モンターニュ・エ・メール」登場!!

いよいよ10月11日(日)から運行開始

「べるもんた」に手を振ろう!

城端線に観光列車「ベル・モンターニュ・エ・メール」が走ります! フランス語で「美しい山と海」という意味で愛称は「べるもんた」。 運行日は毎週土日。城端線が日曜日、氷見線が土曜日の運行となります。

*城端線は10月11日(日)、氷見線は10月10日(土)が運行開始日となります。

城端線運行開始の10月11日(日)一番列車
に向かって一緒に手を振りませんか!

申込は不要。直接集合場所にお集まりください。
集合場所は福野駅・福光駅・城端駅です。
ご参加いただいた方には、記念の缶バッヂを
プレゼント! ふるってご参加ください。(缶バッヂは限定2,000個)
福野駅、福光駅、城端駅にてお渡しいたします)



お手振り POINT①

福野駅

集合時間 9:30
列車出発 10:06

福光駅

集合時間 9:40
列車出発 10:12

お手振り POINT③

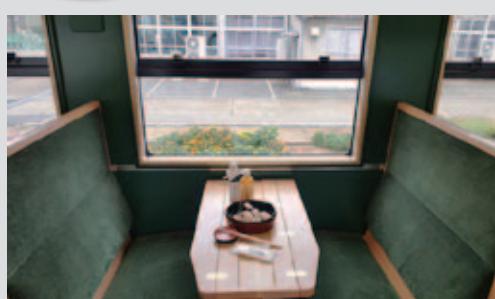
城端駅

集合時間 9:50
列車到着 10:19

城端駅では、べるもんたの紹介や降車された方のお出迎えセレモニー(麦屋の披露等)を行います。



自宅にいる方や農作業中の方も緑の列車「べるもんた」を見たら是非、手を振ってください。
※安全には十分に配慮願います。



車内には、南砺の伝統工芸品である井波彫刻(「五箇山合掌造りとこきりこ踊り」、「シャクナゲ」、「水芭蕉」等をモチーフにした8作品)が装飾されています。また、車窓からの美しい景色を眺めながら、寿司職人が握る「ふち富山湾鮨セット」や地酒なども楽しむことができます。

問い合わせ
交流観光まちづくり課 交流観光係(城端庁舎) ☎ 0262-20-1919

平成27年10月以降、個人番号が順次通知されます。



マイナンバー
キャラクター
マイナちゃん

①通知カード



【通知カードと個人番号カード交付申請書のイメージ】

平成27年10月以降、市が発送を委託する地方公共団体情報システム機関から、住民票の世帯ごとに簡易書留で個人番号（マイナンバー）が通知されます。この通知に同封されるものは①通知カード、②個人番号カードの申請書と返信用封筒、③説明書の3点です。個人番号は生涯にわたって使うものであり、今後様々な手続きで申告や記載が必要になりますので大切に保管してください。

②個人番号カードの申請書と返信用封筒

氏名、住所、生年月日、性別と12桁の個人番号が記載された紙製のカードです。社会保障・税の手続きや、勤務する事業所への報告などで個人番号が必要になるほか、転入等の手続の際に市役所の窓口でカードを提示していたら必要があります。

各種申請手続きを簡素化して申請者の事務負担を軽減するほか、行政運営の効率化を図るため、平成27年10月から、株式会社等には1法人1つ13桁の法人番号が指定され、登記上の所在地に通知されます。

法人には法人番号が通知されます。

③説明書

平成28年1月以降に交付する個人番号カードを希望される方は、この申請書をご利用ください。（個人番号カードの詳細は広報12月号に掲載する予定です）

通知カードの詳細や個人番号カードの申請方法等について記載したものです。

個人番号カードと住基カードの同時所持はできません。発行済みの住基カードは券面に記載された期限まで有効ですので、平成28年以降も引き続きご利用ください。平成27年中に有効期限が満了する住基カードをお持ちの方で、住基カードを印鑑登録証としてご使用の場合、当面印鑑証明書が必要な場合は、住基カードを更新せず、個人番号カードを申請していくだけでも結構です。

マイナンバー制度に関するお問い合わせは

・コールセンター

0570-20-0178【全国共通ナビダイヤル】

午前9時30分～午後5時30分(土日祝日・年末年始を除く)
※ナビダイヤルには通話料がかかります

・マイナンバー制度に関するホームページ(内閣官房)

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

(問い合わせ) 住民生活課 戸籍住民係(井波庁舎) ⑧⑨2008



保育園・認定こども園



平成28年度の入園申込み受付がはじまります

● 入園できる基準

[保育園] 保育が必要なお子さんで、保護者が①月48時間以上の就労、②妊娠・出産、③病気や心身障がい、④同居または長期入院等をされている親族の介護、などの理由により家庭で保育ができない状況にあること。

[認定こども園] 上記のほか、3歳以上であれば保護者の就労状況等に関わらず教育・保育を受けられます。

● 申込に必要なもの

支給認定申請書、各種証明書（就労証明書、農業従事申立書、自家営業就業申立書、病弱介護等証明書など）

※申請書等は各保育園にて10月1日から配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

● 申込方法

第1希望の保育園の受付日に、母子手帳と申請書等の必要書類を持参のうえ、お子さんと一緒に越しください。

【受付時間】午前9時～午後4時

● その他

- 希望園の受付日に都合がつかない方は、事前に保育園までご連絡ください。
- 産休や育休明けなどで年度途中の入園を希望される方も必ず下記の期間に手続きをしてください。
- ご質問等は、入園希望の保育園へお問い合わせください。
- 他市町村の保育所・認定こども園等への入所については、こども課へお問い合わせください。



● 受付日程と主な保育サービス

	園名	定員	受付日	所在地	電話番号	特別保育				
						乳児	延長	休日	病後児	時預かり
	城端さくら保育園	295	11月2日(月)・4日(水)	理休240	62-7300	<input type="radio"/>				
	平みどり保育園	40	11月4日(水)	下梨2580	66-2350					<input type="radio"/>
	上平保育園	30	11月4日(水)	東赤尾10	67-3651					<input type="radio"/>
	利賀ささゆり保育園	20	10月30日(金)	利賀村坂上33	68-2242					<input type="radio"/>
	認定こども園 井波にじいろ保育園	230 (20)	10月27日(火) 11月5日(木)	山見2000-14	82-7810	<input type="radio"/>				
	山野保育園	65	10月26日(月)	岩屋155	82-1356	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>
	井口保育園	40	11月2日(月)	井口116	64-2150	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>
公立	福野ひまわり保育園	220	11月2日(月) 午前 0歳児 午後 2歳児	百町101-1	22-8225	3ヶ月から	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
			11月4日(水) 午前 1歳児 午後 3歳以上児							
	福野おひさま保育園	220	11月5日(木) 午前 0歳児 午後 2歳児	柴田屋209	22-8720		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
			11月6日(金) 午前 1歳児 午後 3歳以上児							
	福光どんぐり保育園	220	10月27日(火)・28日(水)	福光381-1	52-6701		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	福光南部あおぞら保育園	65	10月29日(木)	小坂694-8	52-7670		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
私立	福光東部 かがやき 保育園	統合 対象園 吉江保育園	山田保育園 北山田保育園 会場:福光庁舎別館 3階ホール	大塚60 宗守458 荒木574	52-1764 52-1740 52-0660		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	喜志麻保育園	75	11月4日(水) 受付時間 9:00～17:00	高宮663	52-4647	生後8週から	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	認定こども園 福野青葉幼稚園	60 (25)	10月1日(木)～随時 受付時間 7:30～18:30	福野1071	22-2530	1歳から	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
										<input type="radio"/>
	認定こども園 福光青葉幼稚園	40 (10)	10月1日(木)～随時 受付時間 7:30～18:30	荒木1301-1	52-1008		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
										<input type="radio"/>

※定員の（ ）は内数としての幼稚園部分の定員数です

● 入園の決定

入園の可否を平成28年2月上旬に通知します。

※申し込み状況などにより利用調整をさせていただくことがあります。

問い合わせ こども課 保育園係(井波庁舎) ☎ 232010 または 各保育園



統合保育園の名称が 「福光東部かがやき保育園」 に決定!



建設現場の様子(9月14日現在)

8月12日(水)、福光
市役所において(仮称)福
光東部統合保育園名称
選考委員会が開催され、
239点の応募の中から、
保育園は「南砺市立
福光東部かがやき保育
園」、子育て支援センタ
ーは「子育て支援センタ
ーほほえみ」に決定しま
した。

「かがやき」は、応募
数も多く、選考委員か
らも多くの支持を得ま
した。子どもたち一人一人
が、様々な経験を通して光り輝いて欲しいとの願いが込め
られています。また、北陸新幹線「かがやき号」が今春開通
したこともあり、子どもからお年寄りまで、誰もが親しみ
を持てる名称となりました。

子育て支援センターの「ほほえみ」は、子どもたちはもち
ろん、いつもみんなが微笑んでいられるようにと名付けら
れました。
なお、同保育園と子育て支援センターは現在建設中で、
来年4月に開園予定です。

(問い合わせ)

いじも課 保育園係(井波庁舎) ☎ 232010

来春オープン予定! クリエイタープラザの 愛称と入居者を募集します

愛称募集

10月23日(金)

応募期限

応募用紙、ハガキ、FAXにて、または市ホームページ
のお問い合わせフォームからご応募ください。応募用
紙は、商工課と各行政センターに配置するほか、ホームページ
からもダウンロードできます。

※応募用紙を使用されない場合は、愛称と住所・氏名・年齢・電話
番号を明記してご応募ください。(一人一点まで)

応募先

最寄りの行政センター、商工課まで

入居者募集

北陸・中部エリアのクリエイティブな創造活動拠点として、様々なクリエイターが集い、創造力と発信力を發揮して「新しい未来・技術・体験創造」を引き出せる場として期待されるクリエイタープラザへの入居者を募集します。

応募期間 10月1日(木)～12月10日(木)

所在地

南砺市立野原東1-5-14番地18
(桜ヶ池ハイウェイオアシス内)

募集入居部屋等

A棟2階

オフィスA1(355m ²)	月額47,000円
オフィスA2(333m ²)	月額29,000円
オフィスA3(73m ²)	月額34,000円
オフィスA4(53m ²)	月額51,000円
オフィスA5(245m ²)	月額22,000円
コワーキングスペース	月額5,000円(18名分)

(B棟1階)

アトリエスペース(44m²)

月額43,000円

(B棟2階)

オフィスB1(23m²)

月額21,000円

オフィスB2(23m²)

月額21,000円

入居資格

- ・クリエイターとして事業を行っている方
- ・入居申請時に具体的な事業プランをお持ちの方
- ・年1回以上、作品等を通じて市の情報発信等に貢献していただける方

応募方法

郵送、FAX、Eメールにて申請書を提出
ください。
※入居者募集要項・提出書類・添付書類は市ホームページ
からダウンロードしてください。



(申込及び問い合わせ)

商工課 商工係(城端庁舎) ☎ 232018
E-mail shokoka@city.nanto.lg.jp ☎ 076-1892 富山県南砺市城端1046

FAX (62) 21112



子宮頸がん予防ワクチンの定期予防接種について

平成25年6月、厚生労働省から子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種勧奨を差し控えるよう通知がありました。これに基づき市では、中学1年生の年齢にあたる女子生徒への個別通知による積極的な接種勧奨を差し控えておりますが、定期予防接種そのものを中止しているわけではありません。

今年度、小学6年生から高校1年生の年齢にあたる女子生徒が、ワクチンによる副反応等について十分に理解された上で、接種について判断されますようお願いします。

子宮頸がんの原因は、性交渉によって感染する「ヒトパピローマウイルス（HPV）」です。予防ワクチンは、子宮頸がんの原因の50～70%を占めるウイルスの2つのタイプ（16型と18型）に感染するのを防ぎます。ウイルスに感染しても多くの場合は自己免疫力により自然に排除されますが、感染が持続して、数年から十数年のうちに細胞に異常が生じ（前がん状態）、さらにその一部ががんになると考えられています。

【ワクチン接種後の副反応】

ワクチン接種後に起こる可能性がある主な副反応は、発熱や接種部位の痛みや腫れで、通常数日程度で治ります。ほかに接種部位のかゆみや出血、不快感、疲労感、頭痛、腹痛、筋肉や関節の痛み、じんましん、めまいなどがあります。まれ（約100万人に1人の割合）ですが、持続的な痛みを訴える重い副反応も報告されており、接種との因果関係を問わず、報告を集め、専門家が分析評価を続けています。

【他の国では】

2009年に世界保健機関（WHO）が接種を推奨し、日本では平成25年度から定期接種となりました。先進各国において、公的接種として導入されています。



- ★ワクチンの有効性及び安全性等に関する情報は、市のホームページでもご覧いただけます。
- ★今年度、小学6年生から中学2年生の対象者へは、予診票を送付しておりません。接種を希望される方は、予診票を発行しますので、福光保健センターへお申し出ください。
- ★今後、國の方針が示され次第、広報やホームページなどでお知らせしていく予定です。

子宮頸がん予防ワクチンは、100種類以上ある全てのタイプのHPV感染を予防するものではありません。接種された方も、20歳になつたら定期的に『子宮頸がん検診』を受けましょう。

問い合わせ

福光保健センター ☎ ②1767

39歳以下の健康診査が始まります！

▼対象者
市内に住所がある19～39歳の方
で、職場等で受診機会のない方

- 受診券（ハガキ）
※発送対象者…国保または社保被扶養者と思われる30～39歳の方
- 個人負担金 1,000円
- 健康手帳（お持ちの方のみ）



【集団健診】 ※どちらの会場でも受診可能です。

日 程	受付時間	場 所	住 所
10月 5日(月)	13:30～ 15:30	福光保健センター	〒939-1732 南砺市荒木 1528
10月 9日(金)	9:00～ 11:00		
10月25日(日)	14:00～ 16:00	南砺家庭・ 地域医療 センター (健診会場)	〒939-1518 南砺市松原 577
11月11日(水)	9:00～ 11:00		
11月14日(土)			

注意：空腹（食後10時間以上）での受診をお勧めします。
午後からの健診の場合は昼食をとらずに受診ください。
(薬、水・お茶は差し支えありません)

問い合わせ

健康課 保健係（井波庁舎） ☎ ②2027



今年の夏は暑かった。気温も暑かったがお盆明けからの世界的文化行事が市民の心を熱くした。「世界的」と書いたが、少し説明をしたい。まずは8月18日から30日まで開催された「第7回南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ」。4年ごとの開催で24年。招待作家は海外11カ国。続いて21日からの3日間で開催されたワールドミュージックの祭典「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」は25周年を迎えた。海外アーティストは10カ国66人。そして、世界で活躍する劇団SCOT

は利賀を拠点として早や40年で劇団創立50年の節目の年。世界25カ国から300人を超える演劇人やメディアを集めた。今年は3週にわたって鈴木忠志作品6本を上演。若者を中心に1万人の観衆を集めた。

私も全ての行事に参加した。芸術文化の持つ力、人をつなぐ力は想像を絶する。また、国同士の問題を超えて新たな友情を育む場でもある。経済中心の社会では歪みも生まれるが、成熟したマチでヒトが生きていく上で文化は欠くことができない。素晴らしい「自然、歴史、文化、芸術、食、ヒト」が素敵な地域の6大要素。この上に経済があってこそ誇れる地域と言えるのでは。

南砺市には、このほかにも五箇山和紙や城端絹織など、文化価値の高いモノが多くある。さらに歴史と文化に育まれた寺院やお祭り、民謡など多く繋いでいただいている。これらの価値を更に高めることができることに繋がるのだ。最近は朝晩めっきり涼しくなって来た。こうして南砺の深い秋を迎える。

南砺「子育て」はじめました。
南砺の自然、人、物に魅せられて静かな暮らしを実現した、普通の人の日々を毎日ご紹介します。泊め暮らしを聞いてみてください。

第一回
「自然環境のこと」

プロフィール
南砺市
南砺市は、岐阜県の北東部に位置する市です。人口約3万5千人。市内には、白川郷、五箇山、城端など、多くの美しい自然環境があります。また、伝統的な工芸品として、五箇山和紙や城端絹織があります。

ブログ発信中!
URL:<http://nantolife.blog.fc2.com/>

4つの柱

空き家、移住・定住対策担当の井上です。南砺市に移住して、はや半年が経過し、生活も落ち着いてきました。協力隊としての方向性も定まってきたところです。今年の柱は4つ。①空き家対策…南砺市の空き家調査を開始します。現在の空き家の実態を把握し、空き家の利活用を含めた今後の展開をしていく上で重要な基礎の部分です。地元西太美地域から始めます。②移住・定住対策…移住セミナー、体験ツアーに積極的に参加し、南砺市をPRします。移住経験を伝えることで南砺市を身近に感じてもらえるよう精一杯努めます。③地域交流…現在不定期ではありますが、前職の経験を活かした料理教室を行なっています。地域住民の交流の場になればと思っています。各自治振興会等のイベントなどでご興味あればご連絡ください! ④ブログ発信…引き続き、ブログ「南砺で“子育て”はじめました。」にて、南砺ライフを発信していきます。これからもよろしくお願ひいたします!

エコビレッジ コラム

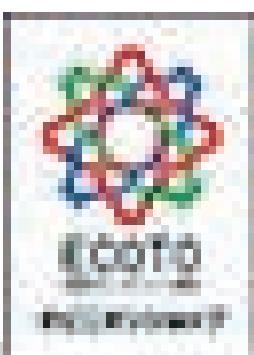
エコビレッジ構想の普及啓発活動について

地域のにぎわいづくりや自然・環境学習の一環として、市内のイベントにて竹箸づくりワークショップを開催しています。今年の夏も、福光ねつおり祭りやいなみ国際木彫刻キャンプなどで、たくさんの方に竹箸づくりを体験してもらいました。

このように市民の皆さまがエコビレッジについて体感したり、考えたりする機会を増やしていきたいと考えています。そのためには、イベント時に限らず日常の中でエコビレッジ構想に触れ合える場所が必要です。そこで「オピニオンショップ制度」を創設し、市内飲食店や商店など、市民が日常的に集まる場所を「オピニオンショップ」として認定する取り組みを始めました。オ

ピニオンショップでは、エコビレッジ活動に積極的に取り組むとともに、エコビレッジ構想に関する意見の収集、情報発信をします。

民間事業者の施設やネットワークを活用させていただくことで、エコビレッジの輪をさらに広げていきます。オピニオンショップの店頭には右記のシールが貼ってあります。街中で探してみてください。



問い合わせ エコビレッジ推進課(福野庁舎) ☎ 2050



なんこのひろば

となみ野サマーチャレンジ2015 8/19水～23日



「となみ野サマーチャレンジ2015」の参加児童51名と、イベントを主催したNPO法人PEACEとなみ野スタッフの皆さんが、20日(木)の朝、となみ野の散居村を見渡すことの出来る閑乗寺公園を訪りました。となみ野の名所旧跡を巡り、仲間やスタッフと協力し、声を掛けながら全行程132kmの完歩を目指す本事業。閑乗寺で一行を出迎えた田中市長は「かけがえのない価値のある思い出になるよう、暑さに負けず、完歩を目指してください。がんばっていきましょう!」と激励。元気いっぱいに次の目的地へ向けて歩きだす児童らをハイタッチで送りました。

利賀でドクターへリ 機体習熟訓練を実施

8/21金



利賀地域の旧スノーバレースキー場を場外離着陸場とした、県ドクターへリの機体習熟訓練が実施されました。上百瀬地内の住民が突然胸痛を発症したという想定で行われた訓練は滞りなく進行。県西部消防指令センターから基地病院の県立中央病院に通報されてからわずか10分ほどでヘリが到着。フライトドクターとナースが機敏な動作で患者の処置を行った後、砺波総合病院への収容を依頼。到着から20数分という短時間で砺波総合病院に向けてテイクオフ。30数分のあつという間の習熟訓練に、

大勢の見物客からは感心のため息が漏れ、救急医療体制の充実を間近に体感されました。



スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド2015 8/21金～23日

今年で開催25回目を迎える、四半世紀にわたる歴史を刻んだ市民参加型のワールドミュージックフェスティバル「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」。心配されていた天候も何とか持ち直し、3年ぶりに園芸植物園を舞台に行われたオープニングステージで熱狂の3日間がスタート!豪華な面子が揃い踏みの海外アーティスト、スキヤキ・スタイル・オーケストラやトゥーマラッカ、25周年を記念して結成された四半世紀楽団などの市民楽団、そしてスキヤキ巨大人形隊によるパフォーマンスで大いに盛り上がった各ステージ、市街地を熱く盛り上げるスキヤキ・パレード、アーティストから直々に指導を受けるワークショップ、充実内容のフード&グッズマーケットなどなど、多種多彩な内容で、約12,000人の来場者が最先端のワールドミュージックを満喫しました。

